

食品添加物のテンカちゃんと一緒に考えよう!

食品パッケージの 「無添加」「不使用」表示 ってなあに?

無添加

人工甘味料
不使用

無添加だから
体にいい

化学調味料
合成着色料

保存料
不使用



👉 テンカちゃんの「無添加」「不使用」表示を、どう思う？

みんなは、スーパーやコンビニで「無添加」や食品添加物が「不使用」と書かれた食品を見たことがあるかな？

テンカちゃんは厚生労働省（国）で安全が確認されていて、必要な食品にしか使われないんだ。

でも…世の中には「無添加」や「不使用」と書かれていると、「安全で健康に良さそう」と思ってしまう人もいるんだって。みんなはどう思う？



👉 「無添加」「不使用」表示を、安全や安心と一緒にしてはいけないよ

「無添加」や「不使用」と書かれた食品例を、よく見てみると、みんながどうやって食品を選んだら良いか、分からなくなってしまう問題点がたくさんあるね。ほかにもいろいろありそうだけど、特に、健康や安全と結びつけた表示には要注意だよ。

「無添加」や「不使用」と書かれているからといって、**その食品の方が安全だとか、健康に良いこと**の理由には**決してならない**ことを、わかってほしいな。



Q

「無添加」や「不使用」と表示された食品についてどう思う？

右のページを見たり、食品パッケージを見て、みんなの考えをおしえてね！

👉 「無添加」「不使用」表示には、いったいどんな問題があるのかな？



目立つ字で「無添加」って、書かれているね。でも、いったい何が添加されていないのかわからないなあ。「無添加」だから、なんとなく良さそうと思ってしまうのは問題だよ。



「人工」、「合成」、「化学」、「天然」などは、食品表示には、使ってはいけない言葉なんだ。「天然」がすべて安全だとは限らないことも知っておいてほしいな。



禁止されている「化学」という言葉が使われているね。あと、「化学調味料不使用」と書いてあるにもかかわらず、それに似たものが使われていたりする場合もあるんだ。



保存料は菌が増えるのを防ぐものなんだ。冷凍している間、菌は増えないんだよ。なぜ「保存料不使用」って書くんだろう？



👉 「無添加」「不使用」表示に関するガイドラインが作られたよ

「無添加」や「不使用」という表示は、消費者に誤解を与えるとして、令和4年3月に消費者庁は「**食品添加物の不使用表示に関するガイドライン**」を発表したよ。
ガイドラインでは食品表示の禁止事項に当てはまる例をもちいて説明しているんだ。
みんなが誤解してしまうような表示がなくなれば、本来見るべき表示を正しく理解できるはず！

でもね。消費者庁がガイドラインを作ったのは
第一歩なんだ。何より大切なのは、
みんなそれぞれが食品表示を
しっかりと見て、自分で判断をして、
食品を選ぶ力を身につけることなんだよ。
テンカちゃんの役割や表示、安全性などの情報は
協会のホームページを見てね。



👉 テンカちゃんは SDGs にも貢献しているよ

これからは、限られた資源を無駄にせず、一人一人が環境について
考えていかなくちゃいけない、SDGs（持続可能な開発目標）の時代。
テンカちゃんは**食べ物の「安全」「長持ち」「おいしさ」**を支えていて、
SDGs にかかわる仕事も盛りだくさん！

テンカちゃんは、賞味期限や消費期限にも
かかわっていて、フードロスを減らしていく仕事も
任されているの。
実は、植物から作られているプラントベースミート
（代替肉）にも、テンカちゃんが使われているって
知ってた？
本物の肉みたいな、おいしい風味や食感の手助けを
しているんだよ。
テンカちゃんは、便利で豊かな暮らしを支えながら、
地球の未来を守るためにがんばっているよ。
これからもよろしくね！

